

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和4年9月30日(2022.9.30)

【公開番号】特開2021-70565(P2021-70565A)

【公開日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2021-021

【出願番号】特願2019-198383(P2019-198383)

【国際特許分類】

B 6 5 H 31/00(2006.01)

10

B 4 1 J 13/00(2006.01)

【F I】

B 6 5 H 31/00 B

B 4 1 J 13/00

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月21日(2022.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

図4に示すように、トレイ6の右側の側面にラック63が形成されている。ラック63は、第1トレイ61の右側の側面に略全面にわたって、第1ラック631が形成される。また、ラック63は、第2トレイ62の右側の側面に略全面にわたって、第2ラック632が形成される。第1ラック631、第2ラック632は、共に、歯先を右方向に向けて形成されている。また、第1ラック631、第2ラック632は、共に、歯のピッチが同様に形成されている。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0083

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0083】

トレイ6が積載位置に達したことを第1検出部36で検出することが基本ではあるが、例えば、第1検出部36が機能しなかった場合などに、制御部32は、第2検出部38により、設定されたステップ数に達したか否かを判断し、ステップ数に達した場合には、駆動モーター70の回転を停止させ、トレイ6の移動を止める。このように、第2検出部38は、第1検出部36を補足する検出部としても機能する。

40

50